

【陳情第 108 号】

イオンモールの出店等による小倉中心市街地の商業施設への影響を抑えるための施策の実施について

関連施策説明

1 商業振興の基本的な考え方

- ・商店街の魅力向上を図るには、商業者のニーズに沿った取組が必要との認識のもと、常日頃より、地元商業者との密な意見交換を実施。
- ・各種施策については、こうした商業者の声や地域商業を取り巻く社会経済情勢の変化を踏まえつつ、絶えず検証しながら推進。

2 社会経済情勢の変化

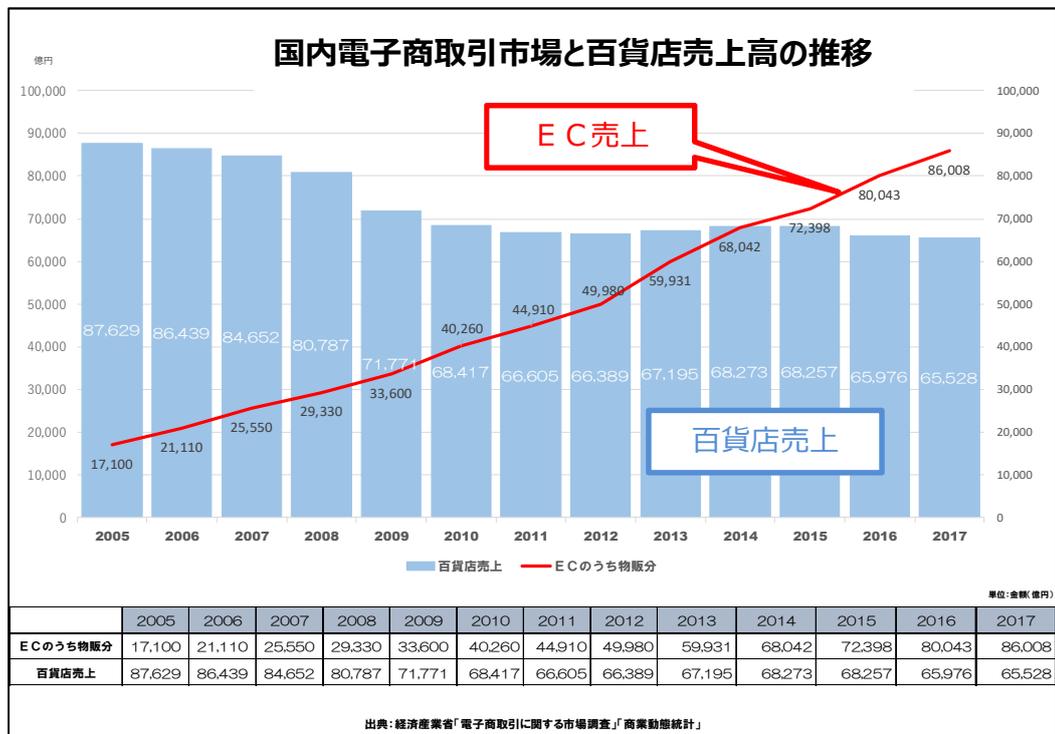
(1) 人口減少と高齢化

- ・2045年の推計値 人口：771,168人 高齢化率：37.8%



(2) 通信販売（Eコマース）等の市場の拡大

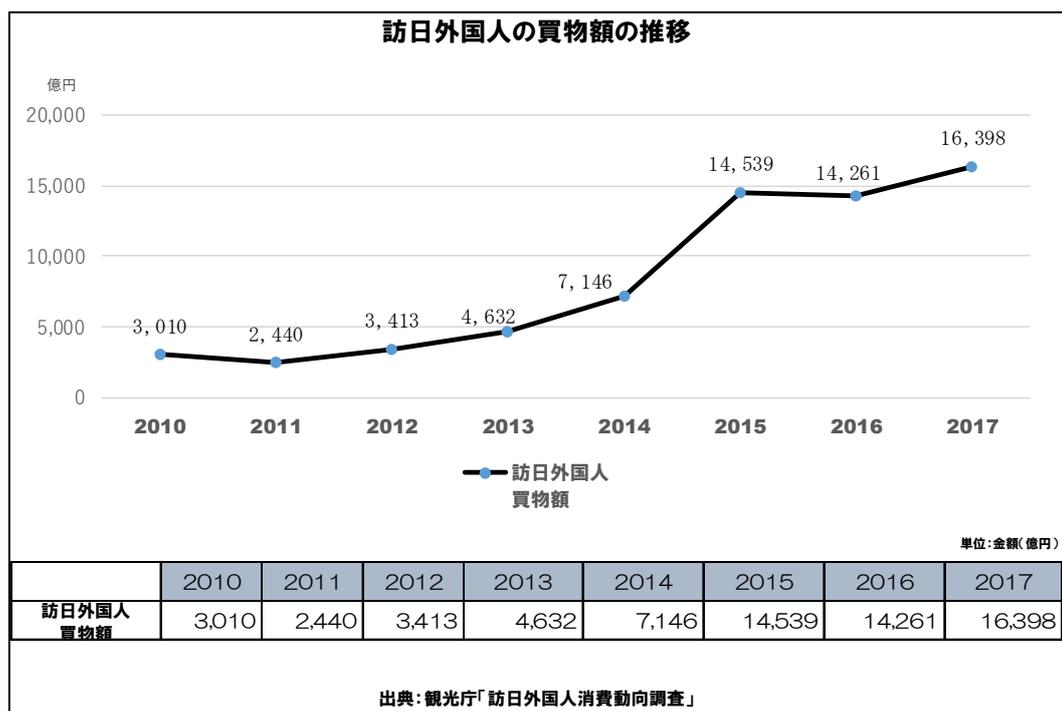
- ・アマゾン（売上高：約 20 兆円 前年比 +約 30%【H29.12 決算】）
- ・メルカリ（流通総額：約 3,700 億円 前期比 +約 50%【H30.6 決算】）



(3) インバウンド需要の増加

《本市への外国人観光客数》

【H25】13.2万人 → 【H29】68.2万人（+516.6%）



■要望項目1「JR小倉駅・黒崎駅前空洞化を避けるための取組みを進めること」について

1 商店街向けの支援策

- (1) 商店街にぎわいづくりスタート支援事業
 - ・商店街による賑わいイベントやチラシ、マップの作製等を支援
- (2) 商店街活性化計画づくり支援事業
 - ・経営強化や活性化計画づくりのための専門家派遣等
- (3) 中小企業団体共同施設等設置補助事業
 - ・アーケードや照明の設置等を補助



照明をLED化（黒崎カムズ名店街・H30.7竣工）



且過繁盛店づくりのフォローアップ

2 シャッターヒラクプロジェクト

「事業イメージは固まっていないが、空き店舗で何かしたい」という段階から、気軽に相談できる体制を整え、相談者の様々な疑問や悩みに寄り添うことで、新規出店等を支援。

SHUTTER HIRAKU PROJECT

シャッターヒラクプロジェクト

北九州市内にある商店街の
空き店舗への補助制度

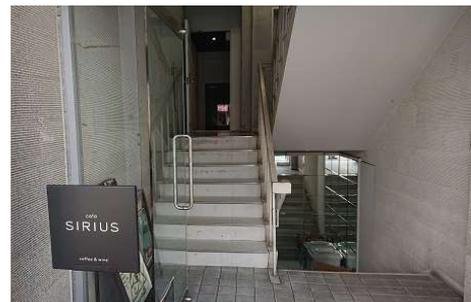
●審査あり

商店街のキーマンになる方を探しています！

賃借料補助 OR 改装費補助

●賃借料（補助開始から1年間）の50%
●改装費の50%

北九州市 産業経済局 商業・サービス産業政策課
電話：093-582-2050 問合せ先 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1



小倉・みかげ通りにオープンしたカフェ（H30.7）

■要望項目2「イオンモールと小倉中心市街地の回遊性を確保する施策の実施及び広域集客施設の建設を要望すること」について

本市の基本的な考え方

平成30年2月18日 市長よりイオンモール(株)へ要請

新たな施設が、今後の北九州市のまちづくり、地域の活性化に資するものとなるよう、

- ・ 地区内の他の施設との連携による回遊性の向上
- ・ 市内観光拠点との連携による新たな賑わいの創出
- ・ 施設整備にあたり環境に配慮した取組を実施
- ・ 新たな雇用の創出

について、取り組んでいただきたい。

■要望項目3「プレミアム付き商品券発行事業の予算の確保・充実を図ること」について

1 事業概要

商店街等が発行するプレミアム付商品券の販売総額の5%（県3%、市2%）を助成 ※県が発行事務費（印刷、広告費等）の一部も助成。

